

第七回高岡在宅・緩和医療懇話会 世話人会 議事録

日時：平成 22 年 9 月 11 日（土）18:30～

場所：ホテルニューオータニ高岡 4F 藤の間

出席者：代表世話人 小関クリニック：小関先生
当番世話人 高岡市民病院：辻本先生
白川クリニック：白川先生
藤田内科クリニック：藤田先生
平野クリニック：平野先生
高岡医師会訪問看護ステーション：野田先生
済生会高岡病院：北川先生
済生会高岡病院：村上先生
済生会高岡病院：下崎氏（看護部長）
済生会高岡病院：中瀬氏
(高岡在宅・緩和医療懇話会 事務局代表)
塩野義製薬㈱：岡部氏
武田薬品工業㈱：酒井

議題

① 会計報告

中瀬氏より報告（別紙参照）

今後のあり方について（3枚目）：前回（第六回）世話人会で話した通り、訪問看護ステーション・居宅介護支援センターには懇話会事務局から郵送で案内。

その際の支出予定額に関して承認を得たい。⇒承認。

その他案内方法に関して：高岡市訪問看護ステーション：メールで（リストより施設分を抜く）
公的病院への案内はメーカーが担当

監査：斉藤 Dr.には後日捺印を頂戴。

② 第八回 当番世話人について

高岡医師会訪問看護ステーション：野田 美加先生で決定。

③ 第八回 開催時期について

平成 23 年 3 月 12 日(土)

④ 第八回 開催内容について

《テーマ》 富山県下における在宅緩和の現状と課題

'10.4月よりスタートした“富山県緩和ケア推進事業”は、東部：富山日赤病院、西部：済生会高岡病院が中心となり、取り組むことが決定し、その中心・支援として富山大学が選出された。約1年に渡る取り組みを振り返る非常に良い機会かと思ひ、この事業で得た成果、今後の課題を検討する場にしたいと考える。

一般演題（2演題）

座長：高岡訪問看護ステーション：野田 美加先生（当番世話人）

① 東部より（新川地区 or 滑川地区）から

② 西部より（射水地区 or 砺波地区）から

※野田先生より推薦頂く

⑤ 第八回 特別講演講師について

富山大学附属病院：菓子井 達彦先生

座長として、富山県立中央病院 緩和ケア科部長 渡辺 俊雄 先生を予定

⑥ 第九回 当番世話人について

厚生連高岡病院 腫瘍内科診療部長 柴田 和彦 先生（内諾）をお願いしたい。

今回から世話人会出席をお願いしていたが、欠席の為。

第9回開催に関しては、ホテルの都合では、9/3 か 9/17。柴田先生・講師の都合で決定。

柴田先生への連絡は村上先生より。

⑦ その他（世話人の変更・追加等）

高岡医療圏の中より世話人を選出したい（射水市・氷見市）。

氷見市より高嶋先生（）・射水市より高橋先生（たかはし内科）に、各々、医師会長推薦の元紹介をしてもらう。

氷見市民病院・射水市民病院はどうするか?? ⇒ 入ってもらう方向。

射水市民病院：太田先生、金沢医科大学氷見市民病院は要確認⇒両方村上先生。

加わって頂けるかは、次回開催までに決定し、来て貰う。

名称変更をすべきか（高岡⇒高岡医療圏）⇒次回相談

辻本先生：今回の一般演題は、在宅までもっていけなかった症例なので、すこし違うが取り組みを紹介するのでよいかと感じる。診療所と病院の先生で司会をするので、おもしろくなると思う。

以上